

電気学会 電力技術・電力系統技術研究会

参加者用マニュアル

2023年 8月31日版

電 気 学 会
電 力 技 術 委 員 会
電 力 系 統 技 術 委 員 会

聴講者の皆様へ

この度は、電気学会電力技術・電力系統技術合同研究会へのご参加、誠にありがとうございます。対面・オンラインのハイブリッド開催ではございますが、盛大に研究会を実施できる見通しが得られました。これも皆様のご協力のお陰と深く感謝しております。

講演をご聴講いただく上での注意事項等をまとめました。

ご参考にしていただき、本大会の運営が円滑となりますよう、ご高配賜りましたら幸いです。

電力技術委員会委員長	浅野 浩志 (岐阜大学)
電力系統技術委員会委員長	北條 昌秀 (徳島大学)

本マニュアルの構成

1. 研究会開催前について
 - 1.1 事前参加登録のお願い
 - 1.2 接続テストについて (オンラインでのご聴講の場合)
2. 研究会開催中について
 - 2.1 対面でのご聴講について
 - 2.2 オンラインでの聴講について
 - 2.2.1 セッションへのアクセスと入室方法について
 - 2.2.2 セッションの流れについて
 - 2.2.3 トラブル対応について

1. 研究会開催前について

1.1 事前参加登録のお願い

本大会は、対面及びオンラインのハイブリッド開催となります。何れの参加形式の場合においても、事前参加登録を以下の研究会ホームページから **peatix** で現地参加あるいはオンライン参加のチケットをお求め頂くことでお願いいたします。

<https://ieej-20230925pepse.peatix.com/>

1.2 接続テストについて（オンラインでのご聴講の場合）

Webex の使用に不安のある方は、事前に、下記の Webex テストミーティングサイトをご活用ください。

<https://www.webex.com/ja/test-meeting.html>

2. 研究会開催中について

2.1 対面でのご聴講について

対面でご参加のご予定であっても、発熱や風邪様症状などのときは会場へは来られずに、オンラインでのご聴講に切り換えて下さい。なお、対面聴講からオンライン聴講へ切り替えられる場合、**peatix** ページ上の「主催者への連絡」から現地参加のチケットのキャンセルを依頼の上、オンライン参加のチケットを改めてお求め下さい。詳しくは、**peatix** ページ上の連絡事項をご覧ください。

現地会場へ入室される前に必ず手指の消毒をお願いします。なお、会場では **eduroam** によるネットワーク接続は可能ですが、熊本大学のネットワークへの接続サービスは提供していません。

2.2 オンラインでのご聴講について

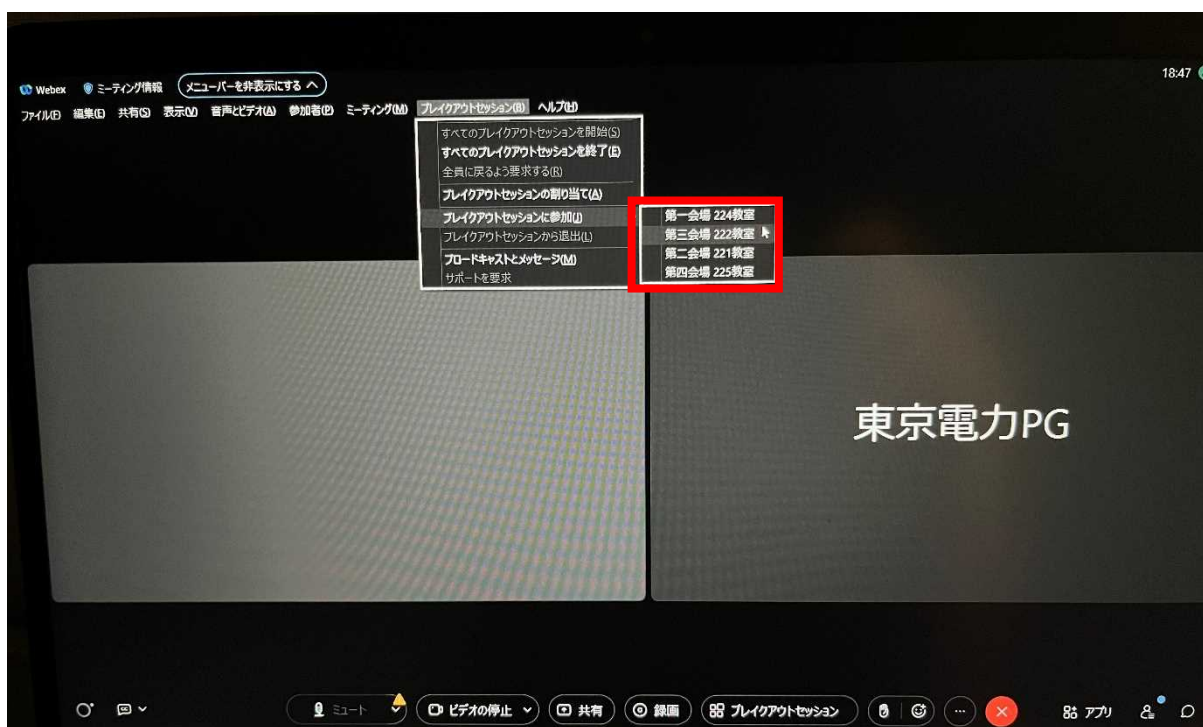
今回の対面オンライン併用開催は通常とは異なる方法でオンライン配信します。通常のオンライン併用開催では、発表用パソコンをネットワークに接続し、発表用パソコンの **Webex** で発表用資料を共有（シェア）し、オンライン配信します。ところが今回の併用開催では、発表用資料はプロジェクタを介して会場内スクリーンに投影し、その投影画面をカメラで撮影した画像を会場係のパソコンから **Webex** でオンライン配信します。つまり、オンライン聴講者には、**Webex** でシェアされた発表用資料ではなく、現地会場でスクリーン投影された画像を配信します。このようにすることで、オンライン聴講者はあたかも現地会場にいるかのように聴講できるものと考えています。

そこで、現地会場でのご講演者には発表用資料には明確なコントラストを付け大きめの文字を使うようお願いし、なるべく投影画面の画像でも鮮明な映像で情報をお伝えできるようお願いしていますが、一部見づらい資料もあるかと思えます。さらに、画像配信のため通常の **Webex** でのファイルを共用する配信に比べ通信量が多くなると思われます。そのため、不安定な通信環境では接続が切れる可能性があります。以上 2 点、何卒よくご理解の上オンラインでのご聴講頂きますようお願い致します。

2.2.1 セッションへのアクセスと入室方法について

本大会では Webex Meetings を使用します。peatix のイベント視聴ページに Webex の URL を記載します。オンライン参加の方は、掲載 URL より Web 会場にお進みください。

なお、本大会ではブレイクアウトセッション機能を用いてオンライン会場分けを行います。Webex 上部のメニューバーから、「ブレイクアウトセッション」→「ブレイクアウトセッションに参加」→「当該会場を選択(下図赤枠から選択)」し、それぞれの会場にお進み願います。



入室時の名前は以下の通りをお願いいたします。

入室時の名前…「氏名」・「所属」

例) 電力三郎・◇◇研究所

入室の際は、音声 OFF (ミュート・ON) ，ビデオ OFF としてください。ご質問がある場合にはチャットにて意思表示をしていただきますので、チャットは常に開いた状態にしておいて下さい。

セッション入室後の一例を以下に示します。



「参加者」をクリックすると参加者の一覧が表示されます。

「チャット」をクリックするとチャット入力画面が表示されます。

2.2.2 セッションの流れについて

- 1件あたりの講演時間は20分（講演15分＋質疑応答5分）です。
- 質疑応答の時間で発言したい場合は、チャットに氏名を入力して意思表示をしてください（例：質問があります。）。上図は、このときの一例です。
- 座長より指名された場合は、座長の指示に従い、音声 ON（ミュート・OFF）とし、所属と名前を伝えてから発言をお願いします。
- 現地会場では、ご発言は会場のスピーカから流れます。
- 発言が終わったら再度、音声 OFF（ミュート・ON）にしてください。

2.2.3 トラブル対応について

接続トラブルが発生した場合には、通信環境を改善するなど参加者ご自身で解決して下さい。

※講演やセッション進行の妨げになりますので、セッション会場で座長や会場係にトラブルの発生を伝えたりすることは避けてください。Webexの「表示」タブ中の「参加者のビデオを映し出す」を解除するとビデオがOFFになり、通信量が減ることで接続トラブルが解消する可能性があります。

以上